

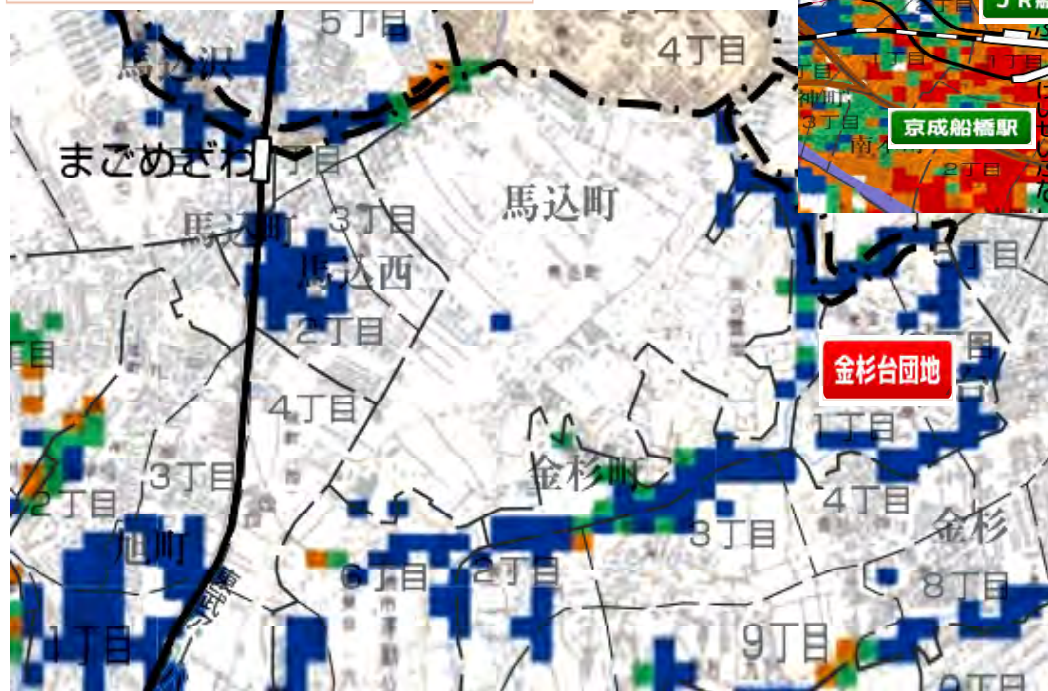
防災2021

コロナ禍でも、災害は待ってくれません

・真夏の8月であるにも関わらず、九州・中国地方で被害が出ています。
 ・また、海外では、ペルー（7月31日、M6.1）、フィリピン南部（8月12日、M7.2）、ハイチ（8月15日、M7.2）、バヌアツ（8月18日、M7.1）、サハリン（9月3日、M5.8）と、地震が相次いで発生しています。

もう一度、船橋市のハザードマップを確認下さい。

液状化ハザードマップ



液状化危険性	
赤	極めて高い
オレンジ	高い
緑	やや高い
青	低い
白	なし

船橋市の各種防災マップはQRコードから



「東京防災」には、防災の様々な情報が出ています。



分譲自治会から おしらせ

分譲自治会・自主防災組織では、過去2回、金杉台小学校調理室を借りて、災害時、電気・ガス・水道などのインフラが止まっても、自宅でカセットコンロと水があれば、お米を研がずにご飯が炊ける「非常用炊き出し袋」の訓練をしました。
 コロナ禍で学校施設が使えませんが、分譲集会所が使用できれば、この訓練をする用意はあります。
 これは、災害時、避難所に避難せずに自宅で過ごせるような訓練です。

震災体験者の声
困ったこと

水

がない

携帯

が使えない

1.水

2人家族で

2リットルボトル

5箱、30本

10日間の備蓄は必要です。

地震だけではなく、台風や大雨などの災害への備えとしても「水」の備えは必要です。



2.電源

家族の安否確認や災害情報を得るには、携帯電話やスマホの電源確保が重要です。

太陽光発電のライトは停電時の夜の明かりとなり、安心と共に防犯にも役立つものと期待できます。

「ソーラー充電 ライト」で検索した結果の一部商品です

amazon.co.jp

アマゾンで購入できます。



行政任せ、他者任せにしない、自分で備えを

金杉台団地ホームページからのお知らせ

ホームページの新コーナーとして、

「魅力再発見 ～みんなの知らない金杉台団地」

という企画を始めました。

第一回目は、この金杉台団地の団地再生に取り組んでいるリノベーション業者のインタビュー記事です。

今後、この金杉台団地についての様々な企画を立ててレポートしていく予定です。



このQRコードを読み取ってご覧ください。